



に い が た 県電だより



『 桜咲く高田城 』

撮影場所・撮影日／上越市高田 平成19年 4 月

【コメント】

地元日本三大夜桜の高田公園へ撮影に出かけ、100万人観桜会開催中に、お堀にも逆さ高田城が写り大変感動しました。

越後の都として、高田城とその城下町が築かれたのは1614年（慶長19年）のことで、来年は高田開府400年になります。

また、高田公園内には小林古径記念美術館が隣接され、生誕130年を記念し、小林古径の芸術が総合的に紹介されています。

撮影者／新潟県電気工事工業組合

上越支部 ライト・アップ 村松 健二 氏

表紙写真紹介

新潟県電気工事工業組合



目 次

1. 平成25年度 第65回通常総代会開催報告（5月28日）	1
2. 新潟県電気工事工業組合政治連盟 第33回通常評議員会（5月28日）	3
3. 創立65周年記念式典	4
4. 第3回理事会	5
5. 「県青年部」平成25年度 理事総会を開催	6
6. 電気工事士現場力レベルアップセミナーを開催	8
7. 各支部だより	9
8. 各青年部だより	11
9. 平成25年度電気使用安全月間	14
10. 組合員の異動・変更	15
11. 危険物取扱者試験（9月分）・消防設備士試験（10月分）	15
12. 保険の見直し ―リスクチェックサービス―	16
13. 全日本電気工事業国民年金基金	17
14. 新潟県家庭用太陽光発電導入促進事業補助金	18

【表紙写真募集】

- ・県電だより年間発行予定：1月1日、4月1日、7月1日、10月1日 （年4回発行）
- ・写真の現物あるいはデジタルカメラで撮影したデータを、発行日の1ヶ月前までに下記までお送り下さい。

記

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通6番町1203 新潟県電気工事工業組合 TEL 025-229-4101

第 65 回 通 常 総 代 会

小林理事長を再任

組合員のための事業を推進

—各委員会事業や基本業務を着実に実施し、成果をあげる—

当工組の平成25年度第65回通常総代会は、去る 5 月28日（火）ANAクラウンプラザホテル新潟において、総代110名中103名（うち委任状28名）が出席して開催され、平成24年度事業報告並びに収支決算、平成25年度事業計画（案）並びに収支予算（案）等について審議可決したのち、任期満了に伴う役員選任では、理事長に小林功氏を再任したほか理事・監事を選任した。



総 代 会

総代会は、西村事務局長代理の司会で定刻13時に開催され、出席総代数の報告が行われたのち、平成24年度に物故された 3 名の組合員に哀悼の意を表して黙祷を捧げた。

次に、小林理事長より開会の挨拶が行われたのち、議長団の選出に移り、議長に上越支部・大和電建(株)・本山秀樹氏、副議長に新潟支部・(株)電通社・渡邊重夫氏、同じく副議長に佐渡支部・(有)両電舎・南子茂雄氏を選出して直ちに議事に入った。

〔第 1 号議案〕平成24年度事業報告並びに収支決算承認の件
(事業報告)

事業活動の概要、並びに総務委員会関係、経



議 長 団

営企画推進委員会関係、技術委員会関係、引込線事業委員会関係の各事業委員会関係の主な事業の実施状況について報告が行われた。

(収支決算)

平成24年度の収支決算は、総収益 3 億6,492 万円、総費用 3 億5,446 万円で、経常利益977 万円、当期純利益740 万円の実績となり、当期未処分利益2,489 万円のうち利益準備金、特別積立金、並びに65周年記念事業積立金を各々100 万円等として、次期繰越剰余金を2,121 万円とする剰余金処分（案）を満場一致で承認した。

〔第 2 号議案〕平成25年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件

(事業計画)

組合員のニーズに即した組合活動を実施するための事業計画として、各事業委員会の重点施策について説明が行われた。

(収支予算)

厳しい収支状況が見込まれることから、平成24年度実績に比べて1,610万円減額の3億4,881万円の予算編成の説明が行われ、満場一致で原案どおり承認した。

【第3号議案】役員報酬限度額決定の件

理事950万円、監事50万円を満場一致で承認した。

【第4号議案】借入金残高最高限度額決定の件

5,000万円を満場一致で承認した。

【第5号議案】任期満了に伴う理事並びに監事選任の件

別掲のとおり新役員を選任したのち、新理事による理事会が開催され、小林功氏が理事長に、小島重光氏・吉田徳治氏・横田良英氏が副理事長にそれぞれ選出された。

■新役員名簿

【理事長】

小林 功（上越支部）

【副理事長】

小島重光（魚沼支部） 吉田徳治（新潟支部）
横田良英（柏崎支部）

【理事】

荻莊賢一（新潟支部） 斎藤 賢（新潟支部）
長浜春一（新潟支部） 小田保積（村上支部）
高野英一（村上支部） 三母英二（新発田支部）
齊藤 淳（新発田支部） 松原千臣（新津支部）
樋口 等（新津支部） 大原義弘（三条支部）
本間好夫（三条支部） 有坂友栄（燕支部）
原田和広（燕支部） 齊藤 隆（長岡支部）

兼古 清（長岡支部） 早川一仁（長岡支部）
佐藤春男（小千谷支部） 山本 進（小千谷支部）
木我伸一（柏崎支部） 本山秀樹（上越支部）
梨本栄一（上越支部） 真島慎一（魚沼支部）
後藤和夫（十日町支部） 富井繁雄（十日町支部）
石川和彦（佐渡支部） 中務 浩（佐渡支部）
服部芳和（電気工事組合）

【監事】

小名隆一（新潟支部） 小島浩一（長岡支部）
山本一久（上越支部）



理事長挨拶

次に小林理事長より「只今の理事会で、あらためて理事長を仰せつかり、責任の重さを感じている。全日電工連並びに東北各県と連携を図り、時代に即した組合活動を行ってまいりたいと考えている

ので、皆様のご意見とご協力をお願い申し上げます。」と就任の挨拶が行われた。

引き続き事務局より、この度退任される11名の役員の紹介が行われた。

■退任役員

関川正一氏（三条支部） 山野 功氏（燕支部）
石澤正二氏（長岡支部） 品田紘三氏（柏崎支部）
清水一夫氏（上越支部） 富山久夫氏（魚沼支部）
庭野信吉氏（十日町支部） 南子茂雄（佐渡支部）
金子正勝（佐渡支部） 川内敏晴（電気工事組合）
栗林義夫（長岡支部）

以上で本日の議案は全て終了した。

引き続き、平成25年度の表彰式が行われた。
組合表彰として、

▼電気関係業務永年従事者（満70才以上の電気

功労者）表彰＝ 9 名

▼役員永年勤続者表彰＝ 9 名

▼優良従業員永年勤続者表彰

- ・満10年表彰＝ 5 名
- ・満20年表彰＝ 11名
- ・満30年以上表彰＝27名



受 彰 者 謝 辞

61名の受彰者を代表して、佐藤栄児氏（新津支部）が謝辞を述べて組合表彰が終了した。

続いて、支部活動で優秀な成績を挙げた各支部に対して優秀支部表彰が行われた。

▼優秀支部表彰

- ・最優秀賞：柏崎支部
- ・優秀賞：上越支部
- ・努力賞：新潟支部、長岡支部

続いて、東北七県電気工事組合連合会表彰伝達式並びに全日本電気工事業工業組合連合会会長表彰伝達式が行われた。

▼東北七県電気工事組合連合会表彰

- (1) 指導功労者＝ 1 名
- (2) 優良従業員および組合優良職員＝ 4 名

▼全日本電気工事業工業組合連合会会長表彰

- (1) 役員の部＝ 1 名
- (2) 職員の部＝ 1 名

新潟県電気工事工業組合政治連盟

第33回通常評議員会

続いて、新潟県電気工事工業組合政治連盟第33回通常評議員会が、評議員110名中105名（うち委任状28名）が出席して15時より開催された。

はじめに小林会長より開会挨拶が行われたのち、本山秀樹幹事長より当工組組合員関係者市長村議会議員で組織されている議員協議会員5名のうち4名の方々が当評議員会にご出席されている旨の報告と、それぞれのご紹介を行った。

続いて、当連盟顧問の佐藤信秋参議院議員、塚田一郎参議院議員、並びに同相談役の高倉栄

県議会議員にご出席（それぞれ代理出席）いただいている旨の報告と、それぞれのご紹介を行った。

続いて、議長に新潟支部・㈱荻荘電機・荻荘賢一氏を選出して議事に入った。

【第1号議案】平成24年度事業報告書、貸借対照表、収支計算書、財産目録及び繰越金承認の件

【第2号議案】平成25年度事業計画（案）承認の件

【第3号議案】平成25年度収支予算（案）承認の件

【第4号議案】任期満了に伴う会長、副会長、幹事長、幹事並びに会計監査選任の件

以上4議案は原案どおり可決承認し、本日の議案は全て終了した。

創立65周年記念式典

当工組では平成25年度に創立65周年を迎え、記念式典が通常総代会等終了後に同じくANAクラウンプラザホテル新潟において開催された。

第1部の記念講演会では、小林理事長より「本日の講演会を機に、皆様方が新たな気持ちでそれぞれの夢と目標に向かって更に前進されますことをご期待申し上げます。」と開演挨拶があり、元NHKアナウンサー 宮川泰夫氏を講師に迎え、「であい・ふれあい・ひびきあい」―「のど自慢」12年の旅から―と題して講演が行われた。講演では現地スタッフとの打合せ、予選・リハーサルを経て本番に至るまでの苦労談や、出演者の心温まるエピソード等、講師ご自身の体験を踏まえたお話が披露された。

終わりに、吉田副理事長より「番組制作のご苦労を、改めて知ることができました。」と謝辞が述べられ、記念講演会は終了した。

続いて、第2部の記念式典・祝賀会では、小島副理事長が開会の辞を述べ、小林理事長より「創立以来の理念である融和と団結が最も重要であり、組織の基本である。今後とも組合員同士のつながり、そして、地域の皆様やお客さま



記 念 講 演

とつながりを大切に、地域社会の発展に貢献してまいります。」と挨拶があり、続いてご臨席いただいた泉田裕彦新潟県知事（代理出席）始め来賓祝辞の後、小川和雄新潟県会議長の乾杯で祝賀会へと移った。出席者の和やかな歓談のうちに祝賀会も滞りなく進行し、最後に藤巻勉新潟県中小企業団体中央会専務理事より中締めをいただき、品田副理事長が閉会の辞を述べ、記念式典は締めくくられた。

社会ニーズに素早く応え、人間らしく、豊かで
快適な生活環境をサポートします。



大 阪 ヒ ュ ー ズ 株 式 会 社

仙 台 支 店

〒980-0014 仙台市青葉区本町1丁目10番3号

TEL 022(225)7577 FAX 022(225)3288

関連会社：株式会社オーエフ青森

青森県弘前市大字岩賀1丁目5番地の1
TEL0172(37)5604 FAX0172(37)5603

第 3 回理事会

各委員会・部会等役員決まる

第 3 回理事会は、去る 6 月19日電気工事会館において理事30名、監事 3 名、陪席として青年部 4 名出席のもと開催された。

議案は〔第 1 号議案〕新規加入組合員の承認の件、〔第 2 号議案〕譲渡加入組合員の承認の件、〔第 3 号議案〕休業組合員の承認の件、〔第 4 号議案〕各事業委員会等の編成・委嘱の件について審議が行われた。

続いて各事業委員会にわかれて第 1 回委員会を開催し、理事会は閉会した。

なお、各事業委員会の設置・編成は次のとおり。

平成25年度 役職・委員会名簿

理 事 長	小林 功 (上) (統括・財務)	監 事	小名隆一 (新)
副理事長	小島重光 (魚) (総務)	監 事	小島浩一 (長)
副理事長	吉田徳治 (新) (経営企画・青年部)	監 事	山本一久 (上)
副理事長	横田良英 (柏) (技術・引込線)	理 事	荻荘賢一 (新)
議 長	有坂友栄 (燕)	理 事	☆服部芳和 (本)
副 議 長	本山秀樹 (上)		
引込線事業部	統括管理者		
調査事業部	管理統括責任者		

委員会名		委員長名	副委員長名	委 員 名	
事業委員会	総務委員会	本山秀樹(上)	有坂友栄(燕)	小田保積(村)	松原千臣(津)
				後藤和夫(十)	石川和彦(佐)
				(青)星野泰助(燕)	
	経営企画推進委員会	兼古 清(長)	山本 進(小)	齊藤 淳(発)	樋口 等(津)
				木我伸一(柏)	真島慎一(魚)
				(理)関川正一(三)	
	技術委員会	齊藤 隆(長)	大原義弘(三)	斎藤 賢(新)	原田和広(燕)
				佐藤春男(小)	梨本栄一(上)
				富井繁雄(十)	
	引込線事業委員会	荻荘賢一(新)	三母英二(発)	長浜春一(新)	高野英一(村)
				本間好夫(三)	早川一仁(長)
				中務 浩(佐)	
	インストラクター専門部会	部 会 長	副 部 会 長	部 会 員	
		* 村田 靖(長)	* 久保田一(新)	* 田中三郎(新)	* 小池正司(村)
				* 渡辺智明(発)	* 白井敏信(津)
				* 市野瀬雅博(三)	* 近藤 博(燕)
				* 小越 隆(長)	* 佐藤春男(小)
				* 壘 良平(柏)	* 金子幸雄(上)
				* 小沼正平(魚)	* 富井繁雄(十)
				* 池田正利(佐)	

注：氏名前の☆は員外役員、(理)は理事長推薦、*は支部長推薦、(青)は青年部

注：氏名後の(新)は新潟支部、(村)は村上支部、(発)は新発田支部、(津)は新津支部、(三)は三条支部、(燕)は燕支部、(長)は長岡支部、(小)は小千谷支部、(柏)は柏崎支部、(上)は上越支部、(魚)は魚沼支部、(十)は十日町支部、(佐)は佐渡支部、(本)は県本部

県 青 年 部

平成 25 年度理事総会を開催

品田会長を再任

— 創立 30 年記念事業の成功、そしてこれからの発展に向けて！ —

新潟県電気工事工業組合青年部の平成25年度理事総会が、6月8日電気工事会館において親会の吉田副理事長、新旧理事34名、監事2名、顧問1名、陪席4名、事務局2名の計44名出席のもと開催された。



品田会長の挨拶

新潟県電気工事工業組合青年部の平成25年度理事総会が、6月8日電気工事会館において親会の吉田副理事長、新旧理事34名、監事2名、顧問1名、陪席4名、事務局2名の計44名出席のもと開催された。

はじめに品田会長より「本日は大変お忙しい中、県内各地よりご出席をいただき厚くお礼申し上げます。私は平成23年度理事総会において皆様のご承認のもと会長に就かせていただいたのですが、当青年部は全国で3番目の規模であり、非常に重責を感じながらの2年間でした。一番記憶に強く残っているのは今年の創立30周年記念大会です。震災の影響で1年遅れでの開催となったのですが、皆様のご協力のもと大成功裡に終わることができたのは本当に嬉しいことでありました。各県青年部会長の方々から『新潟県工組やりすぎだ』と称賛をいただくほどであり、これも皆様と一丸となってできたからだと感じております。

本日の理事総会は役員改選も行われます。これから平成25年度が始まります。どうぞよろしくお願い申し上げます。」と開会挨拶が行われた。

続いて吉田副理事長より「青年部に来ると身の引き締まる思いになります。品田会長はしっかりした考えのもと全国の青年部を動かしながら電気工事の分離発注についてみんなと行動を起こしています。ぜひ力を入れて知恵を結集して取組んでいただきたい。また、親会としてはIT環境が整備されてきた現在、情報伝達や様々な分野にて効率化を図り横の連携をとっていくことが重要だと考えています。青年部の皆様からもご意見を頂戴していきたいと思っています。」と挨拶をいただいた。



理 事 総 会

次に議長の選出に移り、議長に五十嵐滋之氏（小千谷支部）を選出し、議案の審議に入った。

〔第1号議案〕平成24年度事業報告並びに収支決算承認について

平成24年度事業報告並びに収支決算報告が行われ、監査報告どおり承認された。

〔第2号議案〕平成25年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について



懇 親 会

平成25年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について説明が行われ、原案どおり承認された。

〔第3号議案〕青年部会則、内規並びに青年部

旅費規定の変更について

青年部会則、内規並びに青年部旅費規定の変更について説明が行われ、原案どおり承認された。

〔第4号議案〕役員改選について

別掲のとおり会長、副会長、会計、監事、顧問並びに情報正副委員長、経営・技術正副委員長を選任した。

ここで再選された品田会長より「ご承認いただきありがとうございます。私が今期も引き続き会長をさせていただきたいというのには理

由があります。それは、現在電気工事の分離発注の実現です。それには法律を変えなければなりません、可能だと考えております。我々の上部団体である全日電工連を中心とした業界のスケールメリット等を生かし、是非実現したいと思っています。まずは青年部から行動を起こしていきましょう。また当青年部としては、2年前と同じスローガンで今期も取組んで参りたいと思います。『楽しくやろう！青年部』どうぞよろしくお願いいたします。」と就任挨拶が行われ、今年度理事総会は閉会した。

平成 25 年度 新潟県電気工事工業組合青年部 役職名簿

役 職 名	氏 名	所属支部	事業所名
会 長	品 田 史 夫	柏 崎	(株)品田電業社
副 会 長	久保田 一	新 潟	久保田電機工業(株)
副 会 長	星 野 泰 助	燕	(株)星野電業社
副 会 長	齊 藤 卓 也	長 岡	第四電設(株)
会 計	坂 上 和	村 上	(有)坂上電気工事
監 事	桑 原 正 文	魚 沼	(株)ナミデン
監 事	佐 藤 善 之	十日町	(有)佐藤電機商会
顧 問	楠 貞 雄	三 条	(株)楠電機商会
情報委員長	宮 崎 貴 之	上 越	(有)宮崎電気工事
情報副委員長	金 子 達 也	柏 崎	シグマ電機(有)
経営・技術委員長	片 桐 弘 一	三 条	片桐電気商会
経営・技術副委員長	渡 辺 正 志	新 津	(株)デンコー

情報伝送システム企業へ

平面アンテナ+家庭用ブースター



(オフホワイト) (ライトブラウン) (ブラックブラウン)

地上デジタル放送用UHFアンテナ

UAH810 ※カラーバリエーションはUAH810のみです。

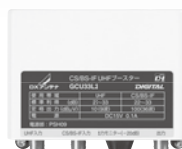
ブースター内蔵タイプ UAD1810

3つの
No.1
+ 省施工

高利得
薄さ
小型

軽量化

※1 2012年3月現在。当社調べ。
20 素子相当の家庭用平面（薄型）アンテナにおいて。



(増幅部)



(電源部)

低雑音
NF1.5dB以下!

CS/BS-IF・UHFブースター
GCU33L2



新DH規格
適合

環境と人にやさしい

DX アンテナ 株式会社

www.dxantenna.co.jp

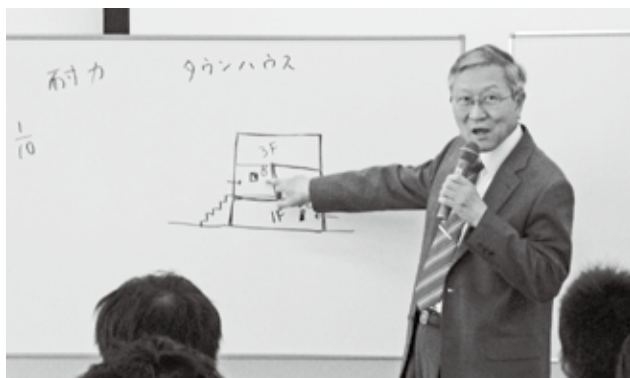
新潟営業所 TEL (025) 276-2166 (代)

〒950-0822 新潟市東区新岡山2丁目1番14号

経営企画推進委員会

平成25年度

電気工事士現場力レベルアップセミナーを開催



SEEDO代表の関根康明講師



長岡会場風景

経営企画推進委員会（斎藤賢委員長）主催の平成25年度「電気工事士 現場力レベルアップセミナー」が、4月16日に長岡会場：長岡市立劇場、4月17日に新潟会場：新潟テルサにおいて開催され、組合員各社より長岡会場39名、新潟会場20名の計59名が受講しました。

当工組では、毎年4月に新入社員の方を対象とした「電気工事業新規雇い入れ時安全衛生教育（特別教育）」（技術委員会事業）、毎年2月にリーダー・後継者を対象とした「リーダー育成セミナー」（経営企画推進委員会事業）を開催していますが、本セミナーは、その中間に位置する電気工事の実務経験が概ね5年以上の電気工事士の方を対象に企画され、今回が3回目の開催となりました。

また、今年度からセミナーの名称を「電気工事士 現場力レベルアップセミナー」に変更して開催となりました。（旧名称：「電気工事士キャリアアップセミナー」）

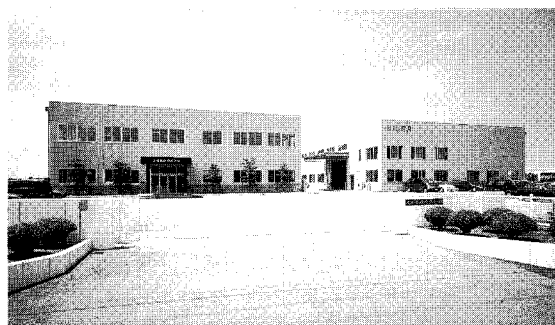
講師には、埼玉県川越市の「SEEDO」代表関根康明様をお迎えし、両会場とも午前中は「電気工事の基本」、「現場の知識」、午後からは「キャリアアップの方法」、「工事士は現場の営業マン」、「安全管理のすすめ方」、「工事写真に学ぶ」、「これからどうなる！電気工事業」をテーマに、関根講師の豊富な知識とご経験を基に幅

広く体系的にご講義をいただきました。

セミナーでは関根講師から受講者への質問も交えながら、現場の知識や今後のキャリアアップやスキルアップのための心構え、安全管理の手法等の現場力を高める知識をわかりやすくご説明いただきました。

経営企画推進委員会では、今後も人材育成に関するセミナーを多数開催していく予定です。

先進技術による 配電盤と電気工事



東港工場



三浦電機株式会社

代表取締役 小 名 隆 一

本 社 新潟市東区錦町 1-18 TEL (025) 274-0381
FAX (025) 274-0385
柏崎営業所 柏崎市三和町 3-40 TEL (0257) 24-3739
東 港 工 場 新潟市北区島見町 3399-10 TEL (025) 255-4201

燕 支 部

春の弥彦 湯かけまつり

毎年、4月中旬の弥彦に春の訪れた頃、桜の開花とともに「越後の春は弥彦から！」の発声で弥彦の駅前から湯曳き車の樽に御神湯をのせ、彌彦神社（やひこじんじゃ）まで運び奉納して、湧き出ているお湯に感謝をする「湯かけまつり」が行われています。

湯曳き車の樽にのせている御神湯とは、弥彦公園のさらに奥にある湯神社より白装束姿でお湯を頂きお祓いを受けた温泉と、弥彦公園内より新たに湧き出た湯神社温泉のことをいいます。



弥彦駅より出発の様子

この御神湯を彌彦神社氏子青年会のエンヤー、エンヤーの掛け声とともに、一般の参加者のみなさんと湯曳き車の前方に繋がれた引綱を手に、一生懸命彌彦神社へ向かっていきます。この時、沿道にいる方々へ、無病息災、厄除開運、学業成就を願い、御神湯をふりかけながらゆっくりと進んでいきます。

また、湯曳き車の後ろに繋がれた後綱という綱が有り、ここには彌彦神社氏子青年会を中心とした引手がいて、通常は湯曳き車が暴走しないようにブレーキの役目を果たしますが、途中の掛け声係の「後綱頑張れ！」の掛け声を合図に、前方の引綱の引手と一般の参加者の方の約100名に対し、後綱の引手の約20名による湯曳き車の引き合いが始まります。この時の圧倒的

不利な後綱側の必死の頑張りが、見ものです。この後綱の引手になると、次の日は必ずひどい筋肉痛になる程ハードなものです。

途中の休憩場所では、彌彦神社氏子青年会小若組による樽太鼓の演奏や、弥彦温泉芸者による手踊り、添弥（そいや）による演舞などが賑やかに行われます。

いよいよ神社境内へ入り、拝殿へ向かう階段がある手前で湯曳き車に乗せられた樽から、担ぎ用に用意された3つの樽へ御神湯を注ぎ分けます。

ここからは、彌彦神社氏子青年会が担いで拝殿まで御神湯を運びます。1番目の樽と、2番目の樽は静々と運ばれますが、3番目の樽は威勢良く担ぎ上げられるため、大きな湯柱が上がり、新聞に取り上げられるほどの絶景です。拝殿まで担ぎ入れられた御神湯は彌彦神社へ奉納された後、参加者の皆さんへ注ぎ分けられます。この御神湯を玄関にまいてお清めをした



桜の花道の中を進む湯曳き車

り、お風呂のお湯に入れて御利益を頂いたりします。

誰でも参加できるお祭りですので、春の訪れとともに是非、春の弥彦湯かけまつりへ参加してみてください。

（写真は、弥彦観光協会提供）

小 千 谷 支 部

春の陽気の中、小千谷市の自然を満喫

2年続いた豪雪の冬に私たち市民は悩まされましたが、その分新緑も待ち遠しい季節を迎えました。大型連休の前半には信濃川河岸段丘ウォークが開催され、距離の異なる6つのコースに2,135人が参加しました。最長コースは津南



信濃川河岸段丘

町から小千谷市総合体育館までの、直線にしても60km以上あるハードなコースです。各コースとも休憩場所では豚汁や冷たい飲み物が提供され、参加者は大自然に囲まれながらのんびりと休憩をとることが出来ました。支部の組合員代表者さんや従業員さんの中にも、毎年参加している人もいます。

そのコースの通過場所の一つに、私たち市民の憩いの場所である山本山があります。標高は約340m程度の山ですが、頂上の展望台からの眺めは世界的文学者である小千谷市出身の西脇順三郎先生もこよなく愛し、度々訪れたというだけあり本当に素晴らしいです。東西南北360度が見渡され、北は弥彦山から南はこの時期、残雪と新緑のコントラストも鮮やかな魚沼三山（八海山・中岳・駒ヶ岳）が眺望できます。前述しました信濃川河岸段丘ウォークの河岸段丘という言葉は、太古にはこの山本山周辺地域は信濃川が大きく蛇行していて、その蛇行が土砂

を侵食して長大な段丘を形成したことを意味しています。自然が作り出した芸術的な段丘は、山本山頂上への途中や展望台からもはっきりと見ることが出来ますので、皆さんも魚沼地域に来る機会がありましたら、是非立ち寄って下さい。

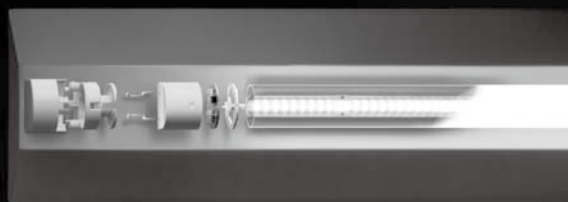


魚 沼 三 山

Panasonic
ideas for life

LEDの光に、
かつてない美しさ。

粒々感が少なく、均一で美しい光を実現した
直管形LEDランプ搭載ベースライトです。



革新LED
EVERLEDS
エバーレッズ

※商品画像はイメージです。

お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社
関東電材営業部 新潟電材営業所
〒950-2031 新潟県新潟市西区流通センター1丁目1番地3 TEL.025-260-7711
詳しくはホームページで www2.panasonic.biz/es/everleds/

新潟支部青年部

女川原発研修旅行ならびに定時総会

新潟支部青年部は、二年に一回研修及び会員の親睦深めると共に卒業される方の卒業旅行も兼ねて研修旅行を行っております。今回は、3月29日～30日で宮城県の東北電力㈱女川原子力発電所に新潟営業所の方二名と共に行ってまいりました。

まず、女川原発は、東日本大震災による津波の直撃を受けましたが、13.8mの高台に建設されていたため被害はあまりなかったようです。

この度見学したのは、安全対策です。まず防潮堤を3m高くし17mにしていました。また大容量電源装置の高台（約52m）への設置と電源車の配備といった電源の確保、そして代替注水車、送水車の配備といった冷却機能の確保などを見学しました。普段は、なかなか入れない原子力発電所で間近に見学できたのは、とても有意義でした。

夜は松島で泊まり美味しい料理とお酒で会員同士また一緒に来られた東北電力㈱の方々とも

親睦を深められたと共に卒業される方とも良い思い出ができ、大変実のある研修旅行になりました。

そして、5月24日に平成25年度定時総会、今回は役員改選の年でもあり、いつもより厳粛ムードでとても緊張感漂う総会となりました。

今年は青年部を3名の方が卒業、新入会員が3名と現状を維持していますが、今後、会員の人数の確保が課題ではないでしょうか？

役員改選で今まで2期（4年）会長を務めていただいた、新潟総合電設㈱の本田兼司さんから、新会長 久保田電機工業㈱の久保田一さんにバトンタッチ！本田さんは今回で青年部を卒業されるということで、お役御免と思いきや、総会で「本田さんに顧問として残ってもらいたい」との会員の声、満場一致で成立！恐るべし新潟支部青年部。

これから始まる新体制、今後の新潟支部青年部に注目です！



研 修 旅 行



定 時 総 会

村上支部青年部

『平成 25 年度通常総会』

村上支部青年部は、5月10日に瀬波温泉のホテル瀬波観光にて、平成25年度定時総会を村上支部全青年部員が出席して開催致しました。

私たち村上支部青年部は昨年度、会員の減少と平均年齢の上昇に伴い、規約を改正し、定年を40歳から45歳に引き上げました。20歳代が一人もない現状では致し方ないと思います。村上支部青年部の会員数は現在12名と、少数精鋭で活動しております。それに伴い、総会では会員の増強について議論し、結論として、この問題を役員まかせにせず、青年部員一人一人が危機感を持つという事。青年部に入っていない事業所への情報収集と継続的な勧誘を部員一丸となっていく事としました。



今年度は役員改選の年で、新会長に㈱東北設備の富樫 光さんが満場一致で就任致しました。議案の中で今年度の活動内容について話し合い、毎年行っている「業界PR活動」「東北電力㈱村上営業所青年部との親睦会」を継続していく事と、県青年部事業の支部間交流親善スポーツ大会及び、村安協（村上地区配電工事安

全衛生推進協議会）主催のソフトボール大会に部員が積極的に参加する事で決定致しました。

通常総会閉会の後、懇親会へと続き、全員で色々な議論も交わし、とても有意義な夜を過ごしました。



最後になりますが、村上支部青年部OBの大田文美さんが4月30日に49歳という若さでお亡くなりになりました。大田さんは、村上支部青年部の会長を務めて頂き、その明るく大らかな性格で、青年部を牽引して下さいました。そのお人柄ゆえ、非常に人望も厚く、工事組合以外にも様々な会や団体でご活躍されておりました。そして将来は、村上支部の先頭に立って牽引して下さいただけに、誠に残念でなりません。青年部は、大田さんから教えた事を胸に、みんなで力を合わせ頑張っていきたいと思っています。

青年部一同、心からご冥福をお祈りいたします。

佐渡支部青年部

平成25年度通常総会



去る、5月18日（土）に佐渡支部 青年部通常総会が開催されました。

平成24年度の収支決算報告、平成25年度計画案及び予算案を審議し、役員改選を行いました。

佐渡支部は青年部の人数が少なく、新規部員確保が大変困難な中で毎年苦勞してますが、そんな中でほとんどの現役が役員に就任しています。

今後青年部としての活動を積極的に進める為



にも、少人数ではございますが他支部を見習い、一致団結して青年部活動に精進したいと思っております。

佐渡はこれから本格的な観光シーズンを迎えます。

海水浴や島の各地で行われる祭り、トキの野生復帰など見どころ満載です。皆様、機会があれば是非お越しください！いつもとは違うもっとおいしい酒が飲めますよ。



企業繁栄と

＝ 豊かなセカンドライフへの橋渡し ＝

東北七県電気工事業に従事する方々の
よりよい福祉の向上を目指す。

東北七県電気工事業厚生年金基金

理事長 小林 功

〒984-0074 宮城県仙台市若林区東七番丁 157 番地
TEL 022-221-4415 FAX 022-224-6843

平成25年度電気使用安全月間

一般家庭を主軸に電気使用の安全に関する運動を展開！

本年度も経済産業省主唱のもとで、電気使用安全月間運動が8月1日～31日の一ヶ月間に亘り実施される。当月間運動は、電気使用の安全に対する知識をひろく普及するために全国各都道府県で実施されるもので、昭和56年以来毎年8月に実施され本年で33回目を迎える。

本年度も「地域社会に視点をのいた電気使用安全運動」を全面的に押し出し、電気保安の観点から、各地域の実状に適し、かつ、一般需要家の立場に立った活動が全国で展開される。

当工組でもポスター、PRリーフレット、チラシ、うちわ等のPRグッズを各支部に配布し、所期の目的達成のため各支部の実状に適した活動を全県下で展開する予定である。

目的

一般家庭を主軸に電気使用安全に関する啓発を行い、不良電気設備の改修を実施するとともに、あわせて電気工事を行う者の研修を行い、一般用電気工作物の保安確保と電気災害の防止に資することを目的とする。

実施項目

1. 地域社会に視点をのいた電気使用安全に関する啓発指導
2. 漏電遮断器の取り付け推進
3. 不良電気設備の改修工事の実施
4. 電気設備の安全診断の実施
5. 電気設備のリニューアルの推進
6. 電気安全啓発キャラバン隊の実施
7. 電気工事士に対する研修の実施
8. 200ボルト化の普及推進

また、当工組として引き続き夏場の電力不足に対して節電に取り組むとともに、電気を賢く使う省エネの推進のため、電気安全啓発キャラバン隊や街頭活動でちらしを配布するなど、活動を展開することとしている。

漏電遮断器取付推進運動実施中！

準備期間 平成25年 7 月 1 日～ 7 月31日

実施期間 平成25年 8 月 1 日～ 8 月31日



組 合 員 の 異 動

平成25年 4 月～平成25年 6 月理事会承認分

日 付		支 部	
H25. 4 .30	譲 渡	燕	松弘電業 → (有)さくら電機商会
H25. 6 .19	新 規	長 岡	(株)栄電工
〃	譲 渡	長 岡	(有)白井電機工業所 → 松電

組 合 員 の 変 更

平成25年 4 月～平成25年 6 月

支 部	事 業 所	変更箇所	変 更 前	変 更 後
新 潟	(有)北上電気	代 表 者	北上 文夫	北上 洋子
	(有)窪田電気	住 所	〒950-0022 新潟市東区幸栄 2 丁目12-11	〒950-0052 新潟市東区秋葉通 3 丁目13-18
	力電気商会	代 表 者	桜井 力	桜井 信栄
	(株)トーシス新潟	代 表 者	田中 了	武者 義人
		住 所	〒950-2032 新潟市西区の場流通 2 丁目 4 - 1	〒950-2032 新潟市西区の場流通 2 丁目 4 - 5
	(株)民電社	代 表 者	栗谷川 芳夫	栗谷川 春彦
村 上	(株)太田電気	代 表 者	大田 文美	大田 文一
新発田	(株)中条エンジニアリング	代 表 者	寺岡 渉	近藤 秀夫
新 津	(株)小林電気商会	商 号	(有)小林電気商会	(株)小林電気商会
		代 表 者	小林 正才	小林 正幸
	(有)NEW	代 表 者	小林 正才	曾我 晃明
燕	(有)村越電機店	代 表 者	村越 幸男	村越 隆典
上 越	昱工業(株)上越支店	代 表 者	本間 良二	安達 和久
魚 沼	(有)明興電気	代 表 者	井口 公一	井口 正樹
	山田電気店	代 表 者	山田 証敏	山田 大吉

※ 県本部宛変更届提出分について掲載しております。

●危険物取扱者試験（9月分）

試 験 日 平成25年 9 月15日（日）
 受付期間 電子申請 平成25年 7 月19日（金）～ 8 月 4 日（日）
 書面申請 平成25年 7 月22日（月）～ 8 月 7 日（水）
 試験種類 甲種・乙種第 4 類・丙種
 受 験 地 新潟・長岡・上越

●消防設備士試験（10月分）

試 験 日 平成25年10月20日（日）
 受付期間 電子申請 平成25年 8 月23日（金）～ 9 月 8 日（日）
 書面申請 平成25年 8 月26日（月）～ 9 月11日（水）
 試験種類 甲種特類・甲種第 1 ～ 5 類・乙種第 1 ～ 7 類
 受 験 地 新潟・長岡・上越

（一財）消防試験研究センター 新潟県支部

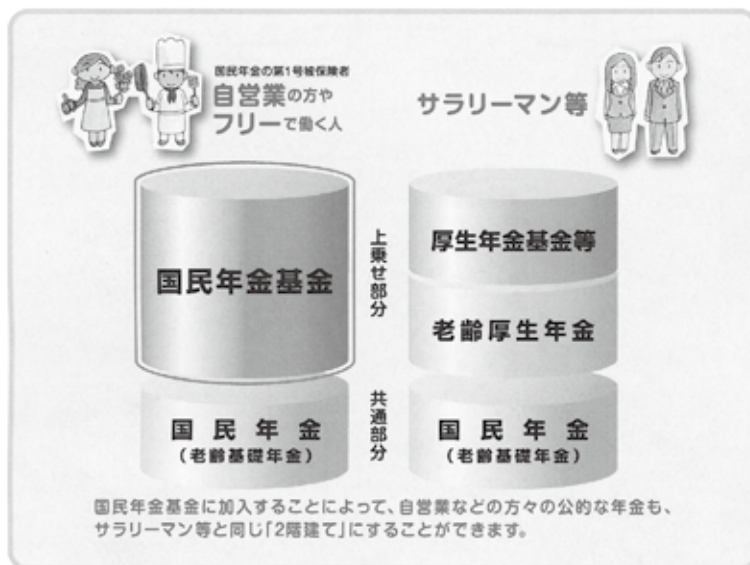
※受験願書、免状の書換え申請書は、支部及び県内の消防署で配布しています。
 ※年間の日程等については、下記にお問い合わせ下さい。

〒950-0965 新潟市中央区新光町10-3 技術士センタービルⅡ 7 階703号
 T E L 025-285-7774 F A X 025-211-7011 <http://www.shoubo-shiken.or.jp>

◆ リスクチェックサービス ◆

～全日本電気工事業国民年金基金～

国民年金基金とは？



国民年金基金 5つのメリット

国民年金基金には、メリットいろいろ。
公的な個人年金ならではのメリットもあります。

- merit 1 終身年金が基本**
■65歳から生涯受け取る終身年金(A型・B型)が基本です。
長い老後の生活に備えることができます。
- merit 2 年金額が確定、掛金額も一定**
■年金の支払いにより、将来受け取る年金額が確定します。
■加入時の掛金額は払込期間終了まで変わりません。
(途中で口数を変更しない場合)
- merit 3 税制上の優遇**
■年金は全額社会保険料控除、確定申告で税金が軽減されます。
■受け取る年金は公的年金等控除の対象となります。
■遺族一時金は全額非課税です。 ※平成25年1月現在
- merit 4 万が一のときは家族に一時金**
■万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金が支給されますので、掛け捨てになりません。(80歳未満)
- merit 5 自由なプラン設計**
■ライフプランに合わせ、年金額や受取期間を設計できます。
■加入後も年金・掛金の額を口数単位で増減できます。(大口は半年度内に1回限り)
■年金を年度分前納すると、割引があります。

国民年金基金

3つのポイント

ライフプランに合わせて組み立てられる国民年金基金で
あなたのゆとりをじっくり育てていきましょう。

- point 1 加入できる方は？**
20歳以上60歳未満の国民年金の第1号被保険者の方
および日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満で
国民年金に任意加入している方が加入できます。
■加入後に資格を喪失し、基金を脱退することとなるのは以下の場合です。
1) 第1号被保険者でなくなったとき(海外に転居したときを含みます)
2) 国民年金の保険料が免除(一部免除・学生納付特別・若年者納付猶予を言います)されたとき
3) 農業者年金に加入したとき
4) 国民年金の任意加入被保険者でなくなったとき(60歳以上で加入した場合)
※他の被保険者として加入したとき(後援者基金等)、該当する期間に遡及しなくなったとき(後援者基金)も同様となりますが、3年以内の手続きを完了し、新しい基金に保険料と保険料を併せて加入することができます。
※加入後に住所を転居する場合はできません。
※基金を脱退したときは、返戻一時金はありませんが、返還に際する解約返戻金(遺族金)などのデメリットはありません。
※基金を脱退していただいた期間に発生した年金を将来受け取りたいとすることや、基金に必要の資金が不足する場合があります。
※国民年金の任意加入被保険者として加入した基金に、任意加入の納付方法で加入することができます。
- point 2 年金の給付は？**
年金額の加入口数、
年金受取期間は給付の型によって決まります。
■最後のライフプランに合わせて選択してください。
- point 3 毎月の掛金は？**
掛金は加入時の年齢、性別、
選択する給付の型と口数によって決まります。
■年金の上限は月額6万9,000円です。(個人型確定拠出年金にも加入されているときは、その額と合わせて6万9,000円が上限となります)
■年金受取額は月額10万円以内でも、確定年金の年金額は終身年金の年金額(12月を含めた額)を超えないこととはなりません。
■年金の支払開始は、60歳未満で加入の場合は、ご加入時から60歳未満までです。60歳以上で加入の場合は、ご加入時から65歳未満までまたは国民年金の任意加入被保険者資格の喪失不登壇月の前月までです。
■60歳未満で加入した方が60歳以降も加入する場合、改めて加入の手続きが必要です。この場合、掛金額は従前のものと異なります。
■掛金は、ご加入の金融機関から口座振替にて納付いただくこととなります。また、ご加入の基金に国民年金保険料の口座振替(連合会等と連携)をお申し込みいただくこともできます。
■年金の引当金は原則として翌々月の1日です。

全日本電気工事業国民年金基金
〒105-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館1階
TEL 03-5232-5730(代) FAX 03-5232-5732

家庭用太陽光発電システム設置事業者の 販売促進の取り組み経費を助成します

～ 新潟県家庭用太陽光発電導入促進事業補助金の募集開始 ～

【事業の目的】

新潟県内の家庭用太陽光発電システムの設置件数を増加させることを目的に、設置事業者が販売促進に取り組み、前年度元請け設置件数を上回った場合にその取り組み経費を助成します。

【補助の内容】

補助対象事業者	補助の対象となる事業者は、新潟県内に事業所 ^{※1} が存在し、元請け ^{※2} として太陽光発電システムを設置する事業者となります。
事業計画の作成	補助を希望する事業者は、太陽光発電システムの販売を促進させる取り組み（販売価格低減、アフターサービス、販売促進等）、および元請けとして設置した H24 年度設置件数、H25 年度元請け設置目標件数を記した事業計画を作成して提出してください。
事業計画書提出期間	平成 25 年 6 月 10 日 ～ 平成 25 年 9 月 30 日（必着）
事業計画の公表	提出された事業計画の基本情報を公表し、広く県民に周知します。
補助の要件	次の要件を全て満たす場合、補助金を交付します。 ①平成 25 年度の元請け設置件数が 3 件以上 ②平成 25 年度の元請け設置件数が、平成 24 年度の元請け設置件数を超えた場合
補助申請の受付期間	平成 25 年 6 月 10 日 ～ 平成 26 年 3 月 17 日（必着） 平成 24 年度の元請け設置実績件数を超えた時から、順次申請できます。 但し、1 事業所あたり補助上限件数は 10 件とします。
補助額	補助対象となるシステムを設置した地域により、 ・平野部 ^{※3} ：@2 万円／1kW（豪雪地帯特別措置法で豪雪地帯に指定されている市町村） ・山間部 ^{※4} ：@2.5 万円／1kW（豪雪地帯特別措置法で特別豪雪地帯に指定されている市町村） で、算出します。
採択件数	360 件程度を予定（予算が無くなり次第終了します）

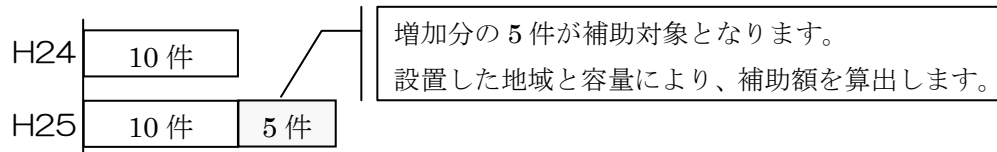
※1）新潟県内に支店等複数の事業所がある場合は事業所単位での申請でも構いませんが、その事業所の代表者の名前で施主と契約する場合があります。また、新潟県内に事業所があれば、本社は県外でも構いません。

※2）「元請け」とは、太陽光発電システムを設置する施主と直接契約をすることです。販売店等が契約したシステムを請負で設置する場合は対象となりません。

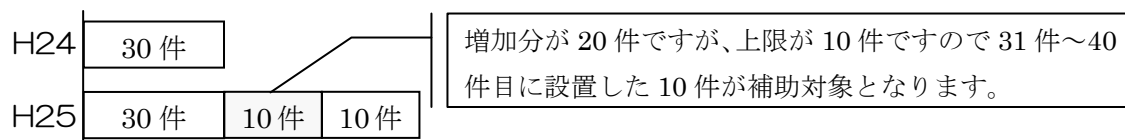
※3）「平野部」とは、豪雪地帯特別措置法（昭和 37 年 4 月 5 日法律第 73 号）において豪雪地帯に指定を受けている県内市町村で、具体的には、新潟市、新発田市、阿賀野市、燕市、見附市、佐渡市、聖籠町、田上町、出雲崎町、弥彦村、刈羽村、粟島浦村となります。

※4）「山間部」とは、豪雪地帯特別措置法（昭和 37 年 4 月 5 日法律第 73 号）において特別豪雪地帯に指定を受けている県内市町村で、具体的には、村上市、胎内市、五泉市、加茂市、三条市、長岡市、柏崎市、小千谷市、十日町市、魚沼市、南魚沼市、上越市、糸魚川市、妙高市、阿賀町、関川村、湯沢町、津南町となります。

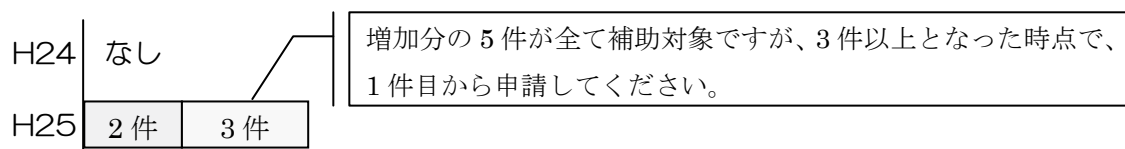
【例 1】平成 24 年度の元請け設置件数が 10 件で、今年度の元請け設置件数が 15 件の場合



【例 2】平成 24 年度の元請け設置件数が 30 件で、今年度の元請け設置件数が 50 件の場合

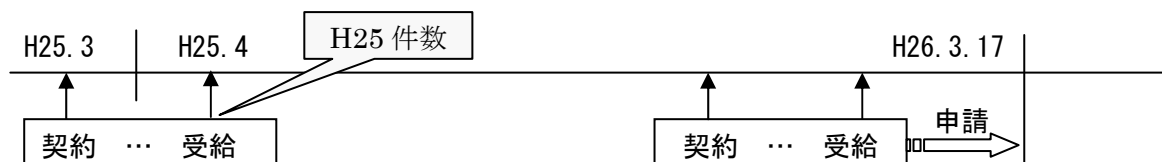


【例 3】平成 24 年度の元請け設置件数が無く、今年度の元請け設置件数が 5 件の場合



Q) 年度における設置件数は、何の日付でカウントするのですか？

A) 設置件数のカウントは電力受給開始日により行います。平成 25 年 3 月の契約でも、受給開始が 4 月であれば平成 25 年度の設置件数としてカウントします。平成 26 年 3 月に受給開始したものは、3 月 17 日が申請の締め切りとなりますので、早めに申請してください。



Q) 新築の建築時に太陽光発電システムを設置した場合は、誰が補助対象者となりますか？

A) システムの設置を施主と直接契約を交わした者が申請できます。すなわち、住宅の建築とシステムの設置を一括して工務店等と契約した場合は工務店が、住宅の建築とシステムの設置を別々に契約する場合は、設置業者が補助対象者となります。

Q) 建売住宅に設置して販売した場合、誰が補助対象者となりますか？

A) 建売住宅を販売した時点で、購入者（施主）と契約する方が申請者となります。

※ 申請方法等詳細は下記補助金専用ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】

新潟県電気工事工業組合 太陽光補助金係

新潟市中央区上大川前通 6 番町 1203 電話 : 025-229-4101 FAX : 025-223-7321

E-Mail : ndkk@dkkni.or.jp

補助金専用ホームページ : <http://www.chuokai-niigata.or.jp/ndkk/solar-hojo>

(新潟県電気工事工業組合 HP からリンクあり)

工場・商店等で低圧200Vの電力をご使用のお客さまへ

日本電機工業会では、古い低圧進相コンデンサによる火災事故の未然防止として、ご使用の停止とお取替えのお願いをしております。

長年ご使用の「低圧進相コンデンサ」は 発火の危険性があります！



昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、経年劣化により寿命の領域にあり、場合によっては火災に至る危険性があります。早急にご使用を停止し、お取替えをお願いします。

※製造年はコンデンサ正面に貼られた銘板を確認下さい。

※お取外し、お取替えはお客様のご負担でお願いします。



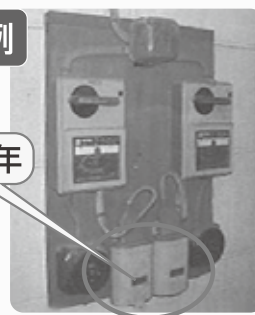
(出典 和歌山市消防局)

低圧進相コンデンサをご存知ですか。

200Vの業務用冷蔵庫やモーター等を使用する電気機器の力率を改善し、電力を効率よくご使用いただく機器として、店舗や作業場で使用されています。

※商品の外観はメーカーにより異なります。

設置例



製造年

古い低圧進相コンデンサには保安装置がありません。

昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは保安装置が内蔵されていないため、経年劣化により、場合によっては火災に至る危険性があります。

事故例



社団法人日本電機工業会

03-3556-5885

お問い合わせ先 低圧進相コンデンサ市場対応WG加盟会社【販売会社】

■(株)指月電機製作所	0798-74-3704
■中国電機製造(株)	050-5524-1356
■東芝ライテック(株)	046-862-2038
【東芝芝浦電気(株)・東芝電材(株)】	
■ニチコン(株)【日本コンデンサ工業(株)】	077-563-1181
■日新電機(株)	075-864-8397
■日本ケミコン(株)	03-5436-7727
【マルコン電子(株)・東京電器(株)・二井蓄電器(株)】	
■パナソニック エレクトロニックデバイスジャパン(株)	0763-33-6333
【松下電器産業(株)】	
■三菱電機(株)	03-5776-0266

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日は除く)



安心 活気 やる気

働くみんなに **退職金効果!**

中退共は、国がサポートする中小企業のための退職金制度です。

安全 国の制度だから安心
掛金の一部を
国が助成します。

有利 掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単 社外積立だから
管理もラクラク
転職先でも引き継げる
「通算制度」があります。

●パートタイマーさんや家族従業員もご加入いただけます。

詳しくはホームページを
ご覧ください

中退共

検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>



独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1
TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

編集発行：新潟県電気工事工業組合

〒 951-8068

新潟市中央区上大川前通 6 番町 1203 番地

<管理部門> TEL 025 (229) 4101

<資材部門> TEL 025 (229) 1586

印 刷：株式会社 大創

みんなで始めよう！ 今日からできること



私達のステキな街を もっとステキな街に・・・

新潟県電気工事工業組合